

# 第4期第1回 帯広市産業振興会議 次第

日時：平成27年8月17日（月）18:00～

場所：帯広市役所 10階 第5B会議室

## I. 開会

## II. 委員紹介

## III. 協議

1. 正副会長互選について
2. 第4期会議の進め方について

## IV. その他

## V. 閉会

配付資料	・資料1	第4期帯広市産業振興会議 委員等名簿
	・資料2	これまでの経過・取組について
	・資料3	ワークワーク媒体資料
	・資料4	今後の創業・起業支援の取組み
	・参考資料	帯広市産業振興会議設置要綱 帯広市産業振興ビジョン

## 第4期帯広市産業振興会議 委員等名簿

平成27年8月17日現在

役職	氏名	所 属	
相談役	岩橋 浩	株式会社ホクコー	代表取締役
相談役	竹川 博之	税理士法人竹川会計事務所	代表社員
委員	兼子 賢	サンテクノ株式会社	代表取締役
委員	河西 健一	栗林建設株式会社	代表取締役
委員	河野 洋一	帯広畜産大学	助教
委員	貴戸 武利	有限会社中田食品	取締役
委員	佐藤 憲	帯広信用金庫	地域経済部副部長
委員	佐藤 聡	株式会社佐藤工務店	代表取締役
委員	志子田 英明	スナックときお	
委員	高原 淳	ソーゴ印刷株式会社	代表取締役
委員	田中 克宜	株式会社マテック	執行役員取締役
委員	外山 隆祥	十勝とやま農場	四代目代表
委員	松本 健春	株式会社まつもと薬局	代表取締役
委員	眞鍋 憲太郎	眞鍋庭園苗畑	代表

※オブザーバー

	田口 敬一	北海道中小企業団体中央会十勝支部事務所	所長
	岩本 聖史	北海道中小企業家同友会とかち支部	事務局長
	植松 秀訓	公益財団法人とかち財団	事務局長
	鈴木 義尚	帯広商工会議所	事務局長兼産業振興部長
	紅葉 昭彦	北海道中小企業総合支援センター道東支所	支所長

# これまでの経過・取組について

## 1. 帯広市中小企業振興基本条例の制定

- ・中小企業家同友会とかち支部、帯広商工会議所が中心となり、条例制定に向けて合同の勉強会や意見交換会を開催。
- ・帯広市では、平成17～18年に、中小企業の実態調査を実施。
- ・議会論議を経て、平成19年3月に条例案可決、同年4月施行。

### 帯広市中小企業振興基本条例（平成19年4月）

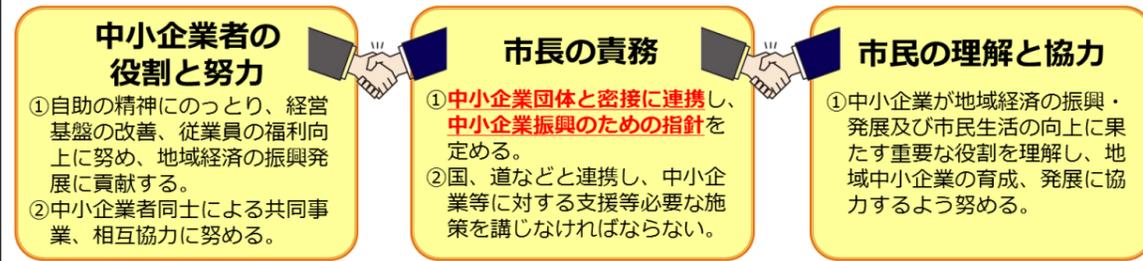
#### ■ 中小企業振興基本条例の目的

中小企業の基盤の強化及び健全な発展を促進し、もって産業及び地域社会の発展に寄与することを目的とする。

#### ■ 中小企業振興のための5つの基本的方向

- ・企業・創業、新技術・新事業の開発の支援
- ・経営基盤の強化
- ・人材の育成及び担い手づくりの支援
- ・産業基盤の整備
- ・中小企業者の組織化の促進及び中小企業団体の育成

#### ■ 関係者の「協働」を実現するための役割の明確化



## 2. 帯広市中小企業振興協議会（産業振興会議の前身）

- ・平成19年7月発足。中小企業、金融機関、行政による会議体。
  - ・中小企業振興のための指針策定に関する検討。
  - ・より良い経営環境づくりを進めるために経営者などが自ら議論する場。無報酬による活動。
  - ・平成19年8月～平成20年11月にかけて、部会等も含めて計70回以上の会議を経て、帯広市に対する提言書を作成・提出。
- ⇒ 提言書を受けて、平成21年2月に帯広市が「帯広市産業振興ビジョン」を策定。

## 3. 産業振興会議を経て実現した事業

- ・帯広市産業経済実態調査分析事業：市内3,100社にアンケート調査、フォロー訪問
- ・若年者就業支援事業：企業情報誌「ワークワーク」の作成
- ・幸福駅再生プロジェクト

## 4. ビジョンの見直しについて

- ・社会経済状況の変化や国の政策等の動向を踏まえて適切な振興施策を講じるため、概ね5年を経過した時点で、必要に応じてビジョンの見直しを行うこととしています。
- ・ビジョン策定から5年が経過し、現場の実情を把握した上で、ビジョンの見直しを行っていく必要があることから、見直しの基礎資料とするために、平成25年度に帯広市産業経済実態調査を実施しました。
- ・帯広市産業振興会議では、実態調査結果を踏まえて、ビジョンの見直しに向けて検討すべき論点を整理し、4つの部会（経営基盤、人材、ものづくり・販路拡大、集客・交流）を設置し、各論点に対する対応方向を協議しました。

### 《ビジョン見直しのポイント》

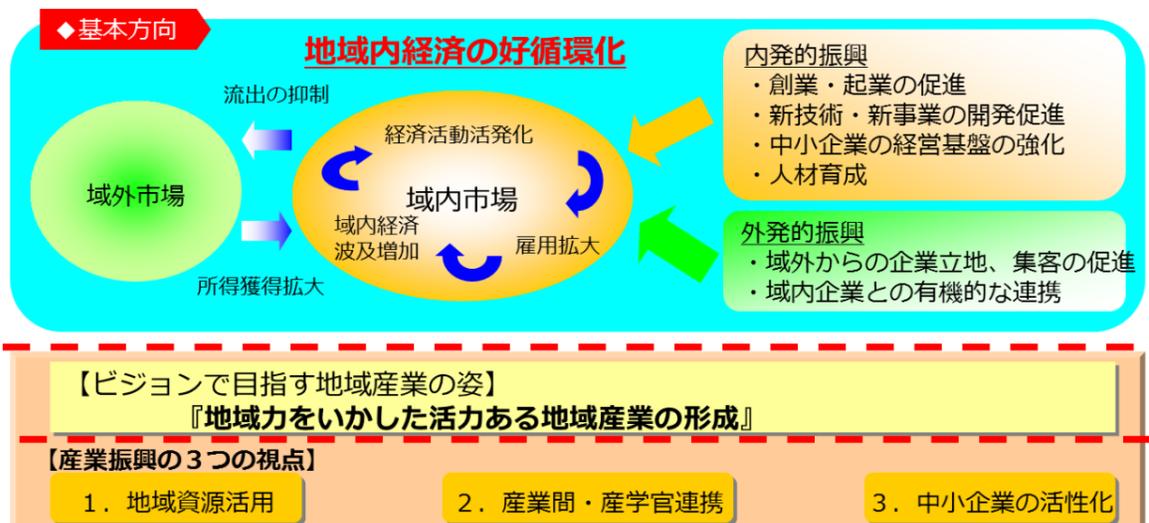
3. 展開施策	論点に対する対応方向にもとづき、記述を変更
(1) 中小企業の経営基盤の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 創業・起業の促進を通して地域全体の活性化を促す</li> <li>○ 関係機関・団体の各種施策の活動の情報共有と情報発信の統一化</li> <li>○ 商店街や個店等の活性化を促進する</li> </ul>
(2) 産業人・担い手の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ U・Iターン者の確保促進（新規）</li> <li>○ 地元企業の情報・魅力の発信（新規）</li> <li>○ 研修などの教育制度の充実</li> <li>○ 社内での人材育成制度改革</li> </ul>
(3) ものづくり産業の活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 支援制度の活用サポート</li> <li>○ 企業同士の連携促進</li> <li>○ 大学・試験研究機関等との連携促進</li> <li>○ 「つながり」を活かした情報発信力の強化</li> </ul>
(4) 産業基盤の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 共同利用施設や物流システムのあり方の研究・検討、設備投資の促進</li> <li>○ 情報発信の集約化</li> <li>○ 再生可能エネルギーへの取組への抜本的検討</li> </ul>
(5) 集客・交流産業の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域の魅力向上</li> <li>○ 地域の魅力発信</li> <li>○ 満足度の提供</li> </ul>

◎ 平成27年3月 見直し後の帯広市産業振興ビジョンを公表

## 5. 今後の進め方について

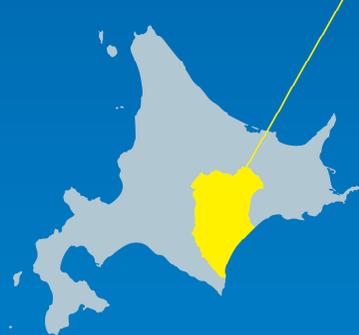
- (1) 想定される議論内容
  - 地方創生に向けた産業振興について
  - 産業振興ビジョンの進捗管理について
- (2) 想定スケジュール
 

平成27年10月、11月、2月を目処に会議を開催



# 十勝 で働きたくなる本 ワークワーク

## 媒体資料



# 採用に強い 会社になる

帯広地域雇用創出促進協議会  
十勝帯広UIターン促進情報発信事業

### 負担金

本誌掲載2ページ(見開き) + WEBサイト掲載 60,000円(税込)

### 媒体概要

十勝帯広の人材採用意識の高い企業情報を集約した情報誌+WEBでの情報発信を目的としています。ターゲットは北海道・十勝に憧れを抱いている移住希望者や、十勝に戻ることを考えている社会人、就職先を考えている大学生。企業と十勝の暮らしについての情報を提供することにより、UIターン希望者の不安を和らげ、企業と求職者のマッチングを図ります。

- 2015年10月発行予定
- A4判
- オールカラー 160ページ(予定)
- 発行部数 5,500部
- 配布先/UIターンフェア、移住促進フェア、管外の大学、関係団体、東京帯広会、合同企業説明会、高校生やその他希望者、掲載企業

### 掲載内容

#### 主なコンテンツ

- 企業紹介(掲載企業数60社予定 ※申込先着順)  
働く環境がイメージできるように「人」を中心に紹介していきます。
- 十勝で働く人紹介  
十勝に転勤してそのまま住み続ける人/配偶者の実家が十勝にあり引っ越した人  
十勝外の大学に行き、十勝で就職したUターン者/移住希望者で技能を活かして就職している人など
- 十勝での生活について  
気候/風土/アクセス・交通/買もの・日常生活/医療/育児/娯楽 など  
情報を掲載することにより、移住に関しての不安を和らげます。
- 就職に関するイベント、ツアーなどの案内

#### 主なコンテンツ

- 企業検索(業種ごと)
- 十勝で働く人紹介
- 各企業の採用URLへのリンク
- エントリー機能(ジョブ・ジョブとかちへの誘導)
- 就職に関するイベント、ツアーなどの案内

### WEBサイト

- 8月中旬 お申込み締め切り  
→お申込み後、随時取材をお願いいたします。
- 9月初旬 原稿完成
- 10月初旬 発行予定

### 注意事項

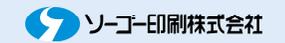
- 【掲載条件について】
- ・掲載お申込みにあたり、帯広地域雇用創出促進協議会指定のエントリーシート、ヒアリングシートのご記入をお願いいたします。
  - ・新年度、または年度途中において新たな人員を採用予定であること。
  - ・社会保険(雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金保険)に加入していること。
  - ・就業規則を規定していること。
  - ・給与、時間外手当の不払い、支払遅延等がないこと(自己申告により確認)。
  - ・新規採用職員3年後離職率が70%を超えていないこと(退職理由や退職人数を確認の上、やむを得ないと判断できる場合を除く)。

エントリーシート提出後に帯広地域雇用創出促進協議会より掲載の可否をご連絡いたします。  
掲載できない場合はご容赦願います。

【お支払いについて】  
掲載決定後に帯広地域雇用創出促進協議会より請求書をお送りしますので、指定する金融機関へお振込みください。なお、振込手数料はご負担願います。



私たちが制作します



ワークワーク2015-2016の制作はソーゴ印刷が行います。ソーゴ印刷は毎月十勝全域に配布している生活情報誌「月刊しゅん」、北海道の魅力に光をあて心豊かな暮らしを提案する「northern styleスロウ」、十勝の子育てママを応援するフリーマガジン「ぺこぐう」などを発行しています。多様な雑誌を発行することで培った取材力、編集力を活かした文章とデザイン、プロのカメラマンによる撮影で企業の魅力や社風を表現豊かにお伝えします。



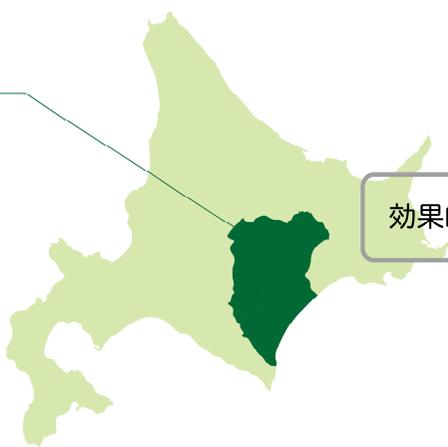
地元である十勝に戻り就職した人たち(Uターン)や、十勝に移り住み、仕事をしている人たち(Iターン・Jターン)を取材し、「十勝での就職をよりリアルに感じられる記事」を制作します。



※誌面はイメージとなります。

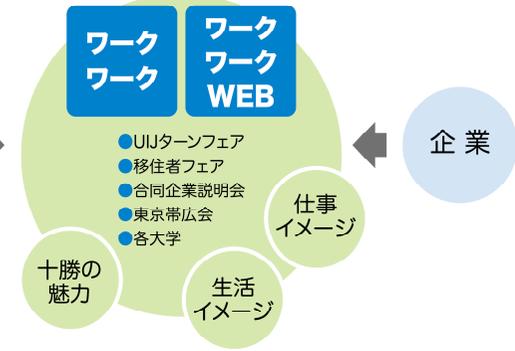
# これからの人材募集は 十勝の魅力と共に 自社をPRする

「募集してもなかなか人が集まらない」「自社の情報発信がうまくいかない」「優秀な人材は十勝に戻ってこないのでは？」…。採用活動は自社の努力だけではなかなかうまくいかないものです。けれども、地元十勝を見渡してみると、素晴らしい企業が数多くあることに気づくはず。こうした魅力あふれる企業が集まって、一緒に企業情報、採用情報を発信していけば採用活動がうまくいくのではないかと。そんな発想から誕生したのが「十勝で働きたくなる本 ワークワーク2015-2016」です。十勝は活力のある企業が多いばかりではなく、気候、風土、医療、育児、娯楽といった面からも、充実した生活を送ることができる土地柄です。本書では「十勝をまるごとPRすることにより、UIJターンを考えている人たちに対し、十勝での仕事・生活をリアルにイメージしてもらえるような冊子を制作。本に収録しきれなかった情報や最新の動向はWEBサイトでフォローします。



効果的な情報発信

- 大学生
- 移住希望者
- Uターン希望者



## 掲載のメリット

帯広地域雇用創出促進協議会が出版する媒体なので、掲載企業は採用に積極的な優良企業であるというイメージを伝えることができます。

掲載情報が十勝に限定されているので、地元志向の学生、UIJターン者に強いメッセージを送ることができます。

会社案内の代わりに利用することもできます。

私たちは雑誌とWEBを駆使し、十勝の企業の魅力とともに、「十勝で暮らす魅力」を伝えます。仕事と生活のイメージをしっかりと伝えることにより、UIJターン希望者の不安を取り除き、より多くの人材を十勝に呼び込むことを目的としています。

## 今後の創業・起業支援の取り組み

### 1. ビジョン見直し

- ◇引き続き取り組む必要性
- ◇創業・起業の促進を通して地域全体の活性化を促す

### 2. 方向性

- ◇創業・起業を促進する仕組みや環境づくり
- ◇創業の好循環を生み出す地域を目指す

### 3. 取り組み（検討中）

- ◇事業創発の総合コーディネート機能（ハブ機能）の整備
- ◇起業家育成プログラム
- ◇スタートアップ資金提供
- ◇地域商社機能の整備
- ◇試験研究機関の充実